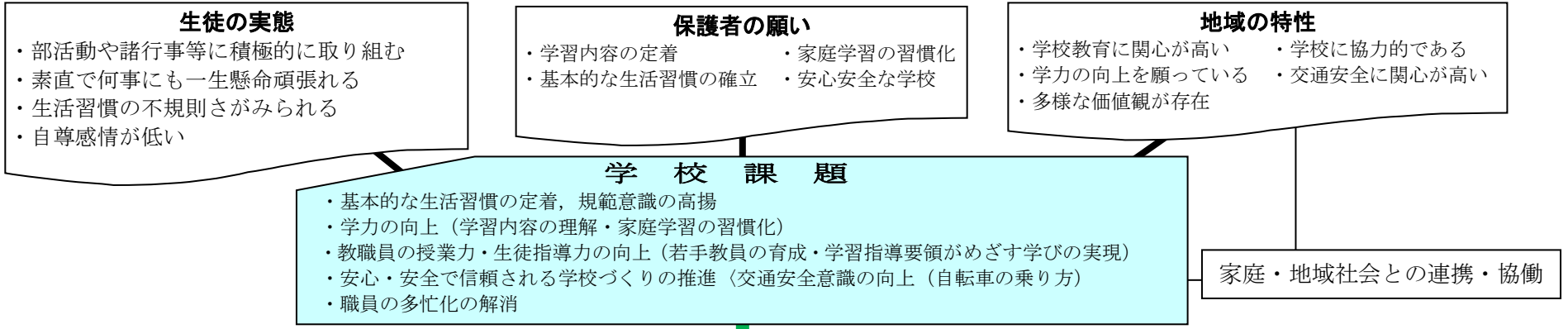


令和3年度 岬中学校 経営基本構想



校訓 自覚・立志・健康

【学校教育目標】

自他を大切にできる心と態度を養い、自己有用感をもてる生徒の育成

人権尊重

○人権尊重の視点に立って、子ども一人一人を認め、伸ばす
○子ども自身が自分の人生を楽しみ、同時に周りを思いやりながら、共に前向きに進もうとする心と態度を養う。

人を思いやる優しさをもった生徒を育てたい

<3つの柱>

自己有用感の育成

○子どもたちが、「誰かの役に立った」という経験を積むことで、自分に対する自信や誇りを獲得できるようにする。

協力し支え合える生徒を育てたい

地域との連携・協働

○家庭・地域と「よりよい学校教育をとおしてよりよい社会を創る」という教育の理念を共有しながら、連携・協働する。

岬の風のように爽やかな生徒を育てたい

生きる力の育成

言語活動・体験活動の充実

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 人権を尊重する態度の育成
- 自主的活動・集団的活動と個性の伸長
- 総合的な学習の時間の工夫
- 学年・学級経営の充実
- 生徒指導の機能の活用

地域交流

- 体験活動
 - 職場体験
 - 自然体験
 - 高校体験入学 等
- ボランティア
 - 町おこしへの参加
 - 感謝の気持ちを届ける活動 (絵手紙配付 コサージュづくり等)

職員研修

学校経営の方針

『家庭や地域と連携・協働し、一人一人を大切にできる学校づくり』

経営の重点

- 学校教育活動全体を通じて、人権尊重の視点に立ち、人権が尊重される学習活動、人間関係づくり、環境づくりを推進する。
- 家庭・地域と教育理念を共有しながら連携・協働を深め、地域の力を生かした活動を推進する。
- 学校教育目標の達成を図るため、機能的な校務分掌等を編成し、効率的で機動力のある学校運営を行う。
- 業務改善の意識を高め、業務の見直しや効率化を一層推進する。

すべては生徒のために

○チーム岬中

・教職員が互いのよさを認め合い、共通理解を図り、同一歩調で丸となって協働し、課題解決、目標達成に努める

幼小中高連携

いすみ市教育施策

- 地域に根ざし信頼される学校教育の推進
 - 確かな学力を育む
 - 豊かな心を育む
 - 健やかな体を育む
 - 「地域とともに歩む学校づくり」を進める
- うるおいと生きがいのある地域づくりの推進
 - 生涯学習の機会や場を充実させる
 - 学校・家庭・地域の連携・協働を推進する
 - 生涯スポーツの振興と健康づくりを推進
 - 文化・芸術活動の充実と文化財の保護・活用を図る

第3期

千葉県教育振興基本計画
「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』プラン」

<基本理念>

ちばの教育の力で「県民としての誇り」を高める！
「人間の強み」を伸ばす！
「世界とつながる人材」を育てる！

<4つの基本目標>

- ちばの教育の力で、志を持ち、未来を切り拓く、ちばの子供を育てる
- ちばの教育の力で、「自信」と「安心」を育む学校をつくる
- ちばの教育の力で、家庭と地域の絆を深め、全ての人が活躍できる環境を整える
- ちばの教育の力で、世界を舞台に活躍する人材を育成し、「楽しい」「喜び」に満ちた豊かな社会を創る